

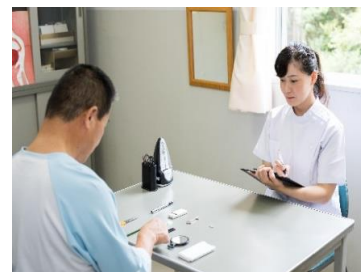
訪問看護ステーション ベテル・ベテル三番町クリニック デイケアセンターのST紹介

松山ベテル病院での勤務経験から、中枢神経系・整形外科・呼吸器系・内科など一般疾患から神経難病まで対応できるようセラピストを配置しています。

また、緩和ケアのご利用者や誤嚥性肺炎後のご利用者の摂食・嚥下リハビリにも力を入れています。松山ベテル病院と連携し嚥下造影検査(VF)・嚥下内視鏡検査(VE)も実施しています。摂食訓練を積極的に行い、口から食べることに主眼を置いています。

言語聴覚士 ST

言語聴覚士は、コミュニケーション・飲み込みに障がいのある方に、検査・訓練・指導・援助を行い、よりよい生活を送る事が出来るように支援する専門職です。当事業所での言語聴覚士の主な対象は、失語症や高次脳機能障害、構音障害、摂食嚥下障害です。摂食・嚥下障害のある方には、必要に応じて嚥下造影検査(VF)や嚥下内視鏡検査(VE)を行い、食事の為の支援を行い、誤嚥性肺炎の予防や改善の為に取り組んでいます。また、発話が難しいご利用者には、最新の意思伝達装置(視線入力装置等)を活用した、コミュニケーション支援も行っています。失語症のご利用者にはiPadのコミュニケーションアプリを活用した支援も行っています。



特徴

1. 神経難病のリハビリテーション

・当法人は、開設当初より神経難病のご利用者の受け入れを行っており、経験豊富なセラピストが多数在籍しています。

神経難病は進行する病気であるため、あらゆる病期に対応したリハビリテーションを行っています。とくに維持期のご利用者に対する環境整備やスイッチ、コミュニケーション手段(視線入力装置等の意思伝達装置)の調整・選択に力を入れています。



身体機能に対応した各種スイッチ



意思伝達装置(視線入力装置の操作の様子等)

2. 嚥下造影検査(VF)・嚥下内視鏡検査(VE)の実施

- ・松山ベテル病院と連携し検査を行っています。
- ・検査結果をもとに、多職種から安全な食事形態・食べ方・姿勢・嚥下調整食作成方法等をご提案します。

ご利用者、ご家族の方、医療関係者の方、どなたでもお電話ください。



医療法人 聖愛会

〒790-0003 松山市三番町3丁目4番地12

★訪問看護ステーション ベテル

★ベテル三番町クリニック デイケアセンター

ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>

TEL 089-935-7746

089-935-7747

FAX 089-935-7749

TEL 089-935-7745

FAX 089-935-7749

